

# 名曲&鉄道、全国巡る

## 新生スギテツ 人々の思いを発信

名曲と鉄道の音を融合した「電クラ」など、面白クラシックで人気のデオ「スギテツ」。ピアノ・作編曲担当の杉浦哲郎とバイオリン担当の岡田鉄平は昨年、八年間続いた「杉ちゃん&鉄平」から名称を変更し、新スタートを切った。通算十作目のアルバム「SUGITETSU EX PRESS」を引っ提げ、年明け早々全国を駆ける。

(岩田麻由子)



「きちんとしたアレ、遠距離デオ」に、これも鉄道や旅にまつわるシンジと技術によるオリ「もう関係性は確立する直接間接のイメージシリアル曲を聴かせた。東京に固執ソング。レールの響き」。そう思った時、しなないクリエーターのや窓外に広がる風景、漫才コンビのようなイ先駆けとなれば、土地の心象などが伸びる。新作には完全オリシやかに描かれ、岡田の手放したかったと杉浦。「ちよつと、スギちゃんもブレイクしましたしね」と笑う。

同時に、拠点東京からそれぞれの地元の名古屋と福岡に移し

## 金属バイオリン奏でる



愛器を構える岡田鉄平(左)と金属バイオリンを掲げる杉浦哲郎(右)＝中日新聞社で

表現の奥行き、杉浦の安定したピアノリズムとセンスの高さが真つ向から味わる。シフトラウス二世の「観光列車」とS1や新幹線などの汽笛・警笛を組み合わせた、電クラ手法の各曲も快調。二人そろって強調する。「単に鉄道好きだから音楽と結びつけて遊んでいるわけではなく、鉄道にかかわる人々から直接聞き得た思いを、メッセージとして伝えたい」という。

1 名古屋を舞台にし、愛知県内で撮影が行われた音楽ミニシリーズ「さよならドビュッシー」(二十六日全国公開)のプレミア試写会が名古屋・名駅のウエストメドレーを挟み、み年にちなんで「ミ・ド・シ」の三音をモチーフに即興で自作曲を観客に「プレゼン」した。劇的な叙情に始まり、劇的なコーダで魅了した。さらにラグタイム曲「エンターテイナー」とゲーム「スーパーマリオ」のBGM

その象徴が、チャイコフスキーのバイオリン協奏曲第三章をアレンジした「夢の超特急コンチェルト」。新幹線の先頭部を造る打ち出し板金技術の職人が製作した「金属バイオリン」による初レコーディング作品だ。「木のバイオリンより残響が深い。音程を保つための弓の力が要るけど、課題がある方が燃えます」とほほ笑む岡田。警笛や風切り音も表現する。「響きは空気感に通じるので似

## 芸能

### 人間の存在感描く

映画「Playback」

三宅監督 モノクロで表現



「Playback」の一場面

高崎映画祭で新進監督グランプリに輝いた三宅唱監督の「Playback」が二十五日まで、名古屋・今池の名古屋シネマテークで公開されている。モノクロフィルムに、人生に行き詰まった中年男の虚無を焼き付けた。四十歳を前に、妻と別居中で仕事もうまくいかず、健康不安を抱える映画俳優ハジ(村上淳)。旧友の結婚式



モノクロフィルムに中年男の虚無を焼き付けた三宅唱監督

仲間とはしゃぐ高校時代の過去と、友人の結婚式や高校の恩師の墓参り、病気で検査などの現在のシーン。二十年の歳月を隔てた二つの世界が入り交じり、少しずつ変化をしながら繰り返される。「日常は同じことの繰り返しでも同じ日は来ない。人生は一回限りというテーマを、作品ごとに役を生きてはかない存在としての俳優、邦楽部門の大賞に

出席するため故郷に向かうバスの中で居眠りをしている目覚めるりとか、大人の姿のまま服を着て高校時代に戻った。邦楽部門の大賞に

## スケッチ

演劇



「まあ、頑張ってるか」と、口をついてくるから不思議。したたかに生き抜く市井にこそ、街を、日本を元気にする処方箋があると、あらためて気づかせてく

大阪のおばちゃんそのものの親しみやすい人柄が人気の中村美律子。新春公演第一部の人情喜劇「ちんどん」では、持ち前の明るいキャラクターを存分に生かし、ちんどん屋を切り盛りする若女将を好演。この一年を楽しく、たくましく生きていこうと、元気がもてる舞台に仕上がっていた。(九日、名古屋・栄の中日劇場)

### 中村美律子新春公演

一九六四(昭和三十九)年の東京・下町が舞台。金と女にだらしないダメ亭主(栗田貫一)の尻をたたき、スーパー進出で活気を失いつつあった商店街に元気を取り戻させる肝っ玉かあさんは、まさに中村のはまり役。古き良き昭和の市井の営みを描きながら、失いつつある人情、希望を持つ大切さを思い起こさせ、

## 元気授ける肝っ玉かあさん

(浅野宮宏)

## 清塚信也が演奏でも魅了

「さよならドビュッシー」試写会でミニリサイタル



名古屋芸術大の学生と演奏する清塚信也

デビューしたピアノをミックスするなど最後の清塚信也が、上映後まで「疾走」。パワフル前にミニリサイタルでとスピード感あふれる会場を盛り上げた。「名古屋のお客さんとは「チームメイト」として、一丸になってこの映画を広く知らせたい」と語った清塚は、まずドビュッシーの「月の光」を、撮影があった名古屋芸術大の学生による弦楽四重奏と共演。奥行きと起伏に富んだ演奏を聴かせた。

続けてソロで、シヨパンの名曲のタイジュストメドレーを挟み、み年にちなんで「ミ・ド・シ」の三音をモチーフに即興で自作曲を観客に「プレゼン」した。劇的な叙情に始まり、劇的なコーダで魅了した。さらにラグタイム曲「エンターテイナー」とゲーム「スーパーマリオ」のBGM

監督を志すきっかけと「さよならドビュッシー」監督「デジャヴ」のオマージュの要素も。モノクロを選んだのは「顔のしわや骨格がすべて陰影になるので人間の存在感もろに映り込んでくる。失われた時間への喪の意味も含んだという設定だった。

当たる「アーティスト」に人気アイドルグループAKB48が二年連続で選ばれた。洋楽部門の同賞に「1969」が特別賞を受賞。由紀は「ベ

洋楽部門の同賞に「1969」が特別賞を受賞。由紀は「ベ

### あすのあなた

1月17日(大安)

健康	幸運	幸運色	幸運数
◎	◎	紫	9
◎	◎	赤	6
◎	◎	緑	3
◎	◎	紺	8
◎	◎	青	2
◎	◎	白	4
◎	◎	黒	7
◎	◎	紫	5
◎	◎	紺	1
◎	◎	黄	3
◎	◎	赤	9
◎	◎	桃	4

◎最良 ○良 △普通 ●注意